

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社ピーエーイー					
代表者名	氏名	武田 慎一郎	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県飯田市毛賀240-2					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	29 電気機械器具製造業				
主たる事業の概要	<p>【プラスチック成形事業】自動車電装部品および内外装部品、電子機器部品を中心にスーパーエンブラにも対応。金属部品等のインサート成形も含む精密樹脂成形を得意とする。</p> <p>【切削加工事業】外径4~40Φまで、ミクロン単位の複合精密加工。ステンレス、鉄、チタン、アルミ、真鍮他各種素材に対応。</p> <p>【組立事業】産業機器、自動車関連、センサー、モーターユニット等のユニット製品の組立を部品加工から一貫生産</p>					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	502.12	455.00			
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	1,012.84	/			
	調整後排出量	t-CO ₂		1,012.84	910.00	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂					
自動車の台数	台	10				
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂					

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度
------	------	----

計画期間	2023	年度～	2025	年度
------	------	-----	------	----

報告対象年度		年度
--------	--	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	https://kk-pae.com/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

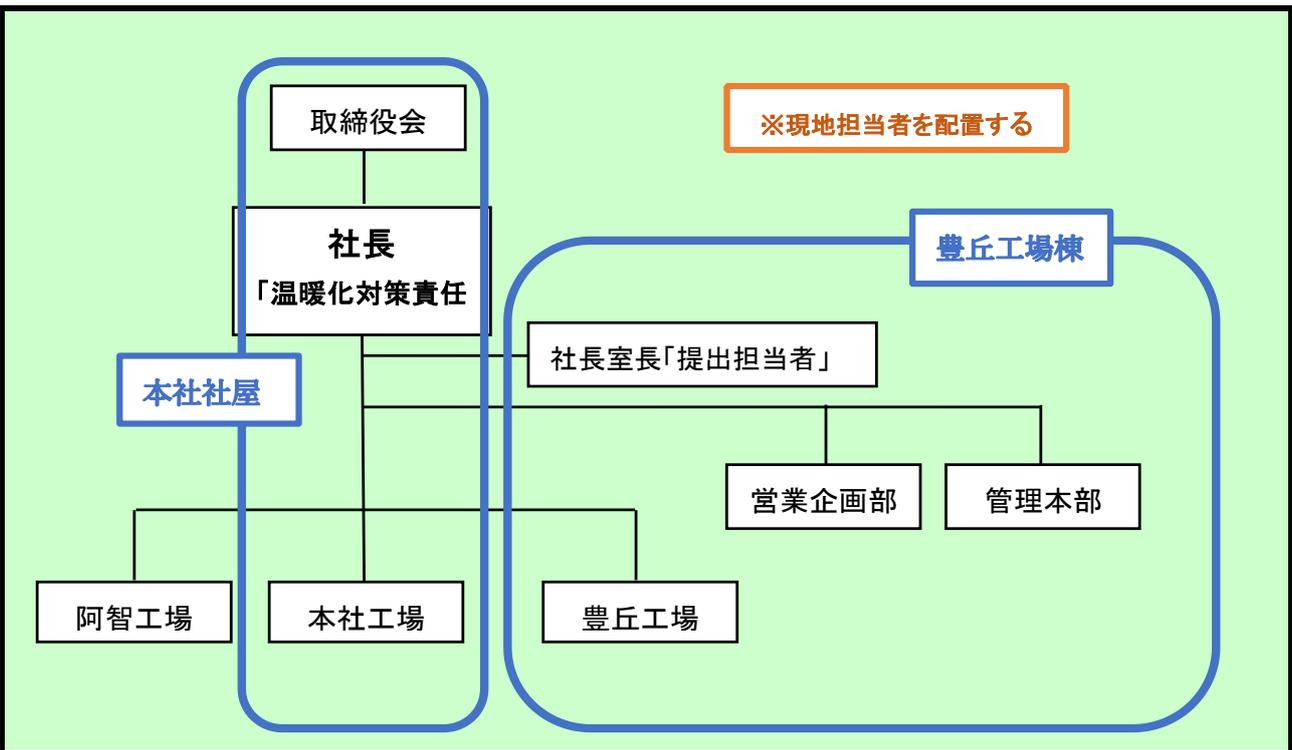
4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

1. 本計画の実施を通じ、当社内における温暖化ガス削減についての正しい理解と意識の醸成を進め、具体的な進捗を実現することで、地球的課題への貢献努力をする企業としての姿勢を明らかにする。
 2. 自社Scope 1・2のみならず、当社受注の主力である自動車製造業関連企業のScope 3を意識した取り組みとして、エネルギー使用に係る抜本的構造的な変革を進める。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	有	目標年度	2030	年度	削減目標	CO2排出量 50%削減(2018年度対比)		
削減計画の概要		・2017年度にエコアクション21認証を取得し温室効果ガス削減への取組み継続中。23年度の新工場稼働に伴い具体的な取組施策を明示しスケジュール化する。 (1) 温室効果ガス排出量削減に向けた社内意識の醸成→自社の事業に影響を与える気候変動関連リスクの理解 (2) 工場断熱強化・空調設備更新による冷熱ロスの低減 (3) 太陽光発電設備導入 (4) グリーン電力購入						
イニシアチブ 参画状況	<input type="checkbox"/>	SBT	<input type="checkbox"/>	RE100	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/>	その他

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

- ・当計画実施統制機能として社内に「GHG排出量削減PDCA会議」を設置する
- ・上記会議体は社長以下、温暖化対策責任者並びに温暖化対策担当者で構成する
- ・上記会議体は各四半期の末月に招集し、計画の進捗状況の検証と次ぐ四半期の行動計画を決定する

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	1,012.84	t-CO ₂	直接材料費	525.00	単位	百万円
2022年度	調整後排出量	1,012.84	t-CO ₂	基準原単位	1.93	t-CO ₂ /	百万円
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	910.00	t-CO ₂	目標原単位	1.70	t-CO ₂ /	百万円
2025年度	目標削減率	10.15	%	目標削減率	12.00	%	
目標設定に関する説明	<ul style="list-style-type: none"> ・原単位選定理由：当社の製造物の原材料は金属から樹脂まで重量の軽重差が甚だしいことから、金額ベースを採用する。 ・新工場稼働による製造能力の増大に伴い、使用電力の絶対量増加が必然となることから、量的目標は10%程度とする。 ・他方、生産設備の更新によるエネルギー効率の向上、再生可能エネルギー由来の電力利用の拡充を進める中で、原単位当たりの削減率は2050年排出量ゼロを見据えた水準とする。 						
第一年度	排出量		t-CO ₂	直接材料費		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂	直接材料費		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	直接材料費		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			単位	
2022年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2023年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	生産設備	老朽工作機械の入替更新投資	2023～2025	15		
2	エネ起	コンプレッサ	コンプレッサ吸気温度上昇の抑制→コンプレッサ室の窓の開放等による吸気温度の低減, 換気ファン等の設置による吸気温度の低減, 外気の吸入管の設置による吸気温度の低減	2023～2024	5		
3	エネ起	熱源設備	電気加熱設備の保全管理に係る規程の作成, 変更・電気加熱設備の定期的な保守及び点検の実施	2023～2025	5		
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	280			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年	0	0			
うち県内産	千kWh/年	0	0			
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年	0	0			
FIT非化石証書	千kWh/年	0	0			
非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年	0	0			
うち県内産	千kWh/年	0	0			
J-クレジット	t-CO ₂ /年	0	0			
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年	0	0			
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	0	284			
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年	0	20			
うち県内産	千kWh/年	0	0			

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	3	1,012.84						
合計	3	1,012.84						

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計				

1.3 次世代自動車の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	2			
合計	2	0	0	0
自動車総数	10			
次世代自動車導入割合	20			

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	可能な限り公共交通機関の利用を推奨している。
自転車の利用促進	借り上げ社宅を各工場至近に確保することで、入居する社員に徒歩・自転車による通勤を促進
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	特になし
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	特になし
物流の合理化	特になし

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		21年度
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		17年度 認証取得 23年度更新
	名称	エコアクション21	
<input type="checkbox"/> グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している		
<input type="checkbox"/> ZEB	の認証を取得している		
<input checked="" type="checkbox"/> デイマンド・レスポンス (DR)	電気の需要の最適化に資する措置 (上げDR・下げDR) を実施している		23年度
<input type="checkbox"/> その他			

1.6 自由記載欄 (特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等)